

<b>重点事業</b>
<p><b>1. 看護に係る人材確保と定着促進</b></p> <p><b>2. 看護職の資質向上のための生涯学習支援</b></p> <p><b>3. 全世代型地域包括ケアシステムの推進</b></p> <p><b>4. 協会の組織強化と地区支部との連携強化</b></p>

・二重下線は重点事業、下線は新規事業

<b>I</b>	<b>教育等看護の質の向上に関する事業&lt;1-1(1)(2)(5)&gt;</b>
----------	---

(注)事業名の横に表示している<>内番号は、公益認定を受けた際の事業の構成番号を示している。(以下同じ)

1. 教育等看護の質の向上に関する事業

1) 教育研修事業(教育研修分類1～4)

\*1～8を付記した事業の詳細は、IV「看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業」に別掲。

(1)分類1：専門職としての活動の基盤となる研修

- ・教育委員会実施 : 51回 受講者 5,229名
- ・新人看護職員研修運営委員会実施 : 12回 受講者 2,830名
- ・医療安全推進委員会実施\*1 : 1回 受講者 80名
- ・感染管理委員会実施\*2 : 4回 受講者 201名(公開講座含む。)
- ・保健師・助産師職能委員会実施\*3 : 1回 受講者 52名
- ・保健師職能委員会実施\*4 : 1回 受講者 21名
- ・助産師職能委員会実施\*5 : 2回 受講者 52名
- ・看護師職能委員会Ⅰ実施\*6 : 3回 受講者 151名
- ・看護師職能委員会Ⅱ実施\*7 : 2回 受講者 102名

(2)分類2：看護・医療政策に関する研修

- ・教育委員会実施 : 2回 受講者 149名

(3)分類3：人材育成や教育支援を行う者を対象として研修

- ・教育委員会実施 : 7回 受講者 611名
- ・新人看護職員研修運営委員会実施 : 2回 受講者 139名(県委託研修を除く。)
- ・医療安全推進委員会実施\*8 : 1回 受講者 62名(日看協委託研修を除く。)
- ・教育研修部実施(実習指導者対象) : 1回 受講者 80名

(4)分類4：看護管理者を対象とした研修

- ・教育委員会実施 : 19回 受講者 1,541名

(5)その他

- ・eラーニングを用いた研修 : 3回 受講者 70名

2) 教育研修事業(教育研修分類5)

(1)資格認定教育

①認定看護管理者教育課程(認定看護管理者教育運営委員会)

[1]ファーストレベル

- (1)第43回ファーストレベル教育課程 6月3日～8月8日(21日間) 受講者 65名 修了者 65名
- (2)第44回ファーストレベル教育課程 10月2日～12月12日(21日間) 受講者 63名 修了者 63名

[2]セカンドレベル

- (1)第26回セカンドレベル教育課程 9月2日～12月17日(33日間) 受講者 52名 修了者 52名
- (2)第25回(令和6年度)認定看護管理者教育課程セカンドレベル
- ・看護管理実践報告会 令和8年1月17日 出席者 41名・看護管理実践報告集 令和8年2月発行

[3]サードレベル

- (1)第15回サードレベル教育課程 7月3日～10月7日(32日間) 受講者 43名 修了者 43名

- (2)認定看護管理審査受験対策として修了者と現受講者との意見交流会 9月6日 出席者 45名
- (3)第13回(令和5年度)認定看護管理者教育課程サードレベル
  - ・看護管理実践報告会 11月15日 出席者 22名
  - ・看護管理実践報告集 令和8年1月発刊
- [4]学会参加 日本看護管理学会 8月22日～8月23日 参加者 3名

#### ②認定看護師教育課程

- ・皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程
- [1]第17回皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程 5月8日～12月4日 受講者 21名 修了者 20名
- [2]フォローアップ研修 認定看護師審査に準ずる模擬試験2回
- [3]学会参加 第27回日本褥瘡学会学術集会 8月29日～8月30日 参加者 2名
- [4]認定看護管理者教育機関連絡会(日本看護協会)(WEB) 日程:12月25日 出席者 2名
- [5]第25回福岡県看護学会発表「皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程まとめ」 令和8年1月24日

### 3)看護管理者連携事業(教育研修部所管)

- ・看護管理者が共に学びを深める会
- 第5回「看護管理者の連携がもたらす効果」8月2日 参加者 41名
- 第6回「考え、創造し、導く看護管理者を目指して」他 12月20日 参加者 49名
- ・第25回福岡県看護学会発表「看護管理者が共に学びを深める会報告」 令和8年1月24日

### 4)教育研修事業 福岡県主催委託・補助事業(教育研修部研修)

#### (1)新人看護職員研修(新人看護職員研修運営委員会)

- ①研修責任者研修(県委託):eラーニング研修3時間、集合研修4日間  
8月18日～令和8年2月3日 受講者 53名 修了者 49名
  - ②教育担当者研修(県補助):eラーニング研修3時間、集合研修4日間(2回)  
7月1日～令和8年1月29日 受講者 139名 修了者 129名
  - ③実地指導者研修(県委託):eラーニング研修3時間、集合研修3日間(3回)  
9月1日～令和8年2月16日 受講者 230名 修了者 224名
  - ④新人看護職員多施設集合研修(県補助)
    - [1]オンデマンド研修(配信期間:6月4日～12月18日)
      - ・「アセスメント能力UP!!【part1】～フィジカルアセスメントの基本がわかる～」受講者 367名
      - ・「アセスメント能力UP!!【part2】～患者のデータから見えるサインに気づいて報告しよう～」受講者 383名
      - ・「酸素療法の正しい知識を学ぼう」受講者 298名
      - ・「新人ナースのための事例から学ぶ医療安全」受講者 266名
      - ・「すぐに実践できる摂食嚥下支援・口腔ケア」受講者 257名
      - ・「新人ナースが身につけたいコミュニケーション技術～患者(高齢者・認知症)・家族・医療従事者～」受講者 276名
    - [2]集合研修
      - ・「フレッシュナースセミナー～社会人基礎力アップ～」(2回)  
5月13日、14日 受講者 621名
      - ・「今を乗り切ろう!～入職6ヶ月を振り返って～」(4回)  
9月4日、9月12日、9月19日、9月24日 受講者 362名
  - ⑤新人看護職員研修アドバイザー派遣事業(県補助)  
4月～令和8年3月 対象施設:2施設
    - ・戸畑共立病院:派遣回数5回(施設訪問2回、協会会場面談2回、外部講師による研修会1回)
    - ・栄光病院:派遣回数4回(施設訪問2回、協会会場面談2回)
- #### (2)福岡県看護実習指導者講習会(県委託)
- ①福岡県看護実習指導者講習会 8月29日～12月24日(23日間) 受講者 82名 修了者 82名
  - ②福岡県特定分野看護実習指導者講習会 7月16日～7月29日(7日間) 受講者 25名 修了者 25名
- #### (3)福岡県看護職員認知症対応力向上研修(県委託):オンライン研修1.5日、集合研修1日
- 令和8年1月26日～2月3日 受講者 118名 修了者 115名

(4) 福岡県看護教員継続研修(県委託)

- ①全期対象 令和8年1月8日 受講者 30名
- ②中堅期以降対象 令和8年1月9日 受講者 24名

5) その他看護関連研修事業

- ・看護補助者標準研修～看護補助体制充実加算該当パッケージ～：1回 受講者 10名  
※演習：県協会で開催
- ・看護補助者標準研修～看護補助体制充実加算該当パッケージ～：1回 受講者 6名  
※演習：自施設で開催

2. 普及啓発に関する事業

1) 普及啓発事業

(1) 広報出版委員会事業

- ・機関紙「よかナースふくおか」年4回発行(1回約41,000～42,000部)

(2) 協会ホームページによる情報発信、運用管理

- ・既存コンテンツの改修(TOPページ、ナースセンター)
- ・随時情報発信(お知らせ information、フォトレポート等)
- ・フォトレポート及び電子ブック活用促進による協会PRの強化
- ・AI相談窓口(チャットボット)の正式導入、会員QAボットの導入
- ・電子ブックの活用強化

(3) LINE公式アカウント開設

(4) 教育研修計画発行(45,000部)

2) 図書室運営事業

(1) 図書検討会 2回

(2) 蔵書管理

- ・蔵書 6,687冊(新規購入 56冊、寄贈 80冊、除籍 60冊)
- ・図書室利用者：長期受講者貸出 1,609冊、長期受講者外利用 37名、医中誌検索回数 1,099回
- ・蔵書の登録及び資産管理・蔵書の選定、購入、受入等蔵書管理・蔵書点検 1回

(3) 文献閲覧、複写(県学会文献複写申込8件)、貸出、検索サポート(利用者支援)、近隣大学図書館利用申請

<b>II</b>	<b>看護職確保・定着等に関する事業&lt;1-2&gt;</b>
-----------	-----------------------------------

1. 看護職確保・定着等に関する事業

1) ナースセンター・サテライト事業(県委託)

(1) 看護職員無料職業紹介事業

① 看護職員就業相談及び就労斡旋

- ・相談 福岡県ナースセンター(ナースプラザ福岡)、サテライト(福岡・北九州・筑豊・筑後)  
月～金曜日(年末年始・土日祝除く)

- ・相談件数(来所、その他相談) 19,963件(求職相談 13,281件、求人相談 6,682件)  
うち来所相談件数 569件(求職者 455名、求人施設 114施設)

- ・就職件数 993件

- ・日本看護協会主催会議への参加

- ・ナースセンター事業担当者会議 4月16日 参加者 5名
- ・ナースセンター長会議 7月23日 参加者 2名
- ・都道府県看護協会看護労働担当者会議 7月17日 参加者 3名
- ・ナースセンター事業担当者情報交換会 9月10日、12月8日、令和8年3月18日 参加者 2名

- ・他団体主催会議への参加

- ・福祉分野人材確保対策推進協議会(福岡労働局) 9月24日 参加者 2名

- ・ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議(福岡労働局) 9月24日 参加者 2名
- ・福岡県看護職員確保対策協議会(福岡県) 8月4日、令和8年3月25日 参加者 2名
- ・就労相談支援員及び役職員の研修への参加
  - ・ナースセンターおよびNuPSの効果的な周知に関する研修(日看協) 9月1日 参加者 3名
  - ・職業紹介責任者講習会 参加者 3名
- ②病院等訪問巡回相談 相談件数(就労・斡旋) 268件
  - その他の訪問件数(制度周知、広報・啓発、連絡調整等) 310件
- ③復職支援のための施設見学事業 見学件数 164件 見学対象者 127名(うち就職者 63名)
- ④ナースセンター・ハローワーク連携事業
  - ・再就業移動相談(看護のお仕事出張相談) 5月～令和8年3月 実施 145回
    - 相談者 412名、就職者 181名/求人施設6施設
    - 福岡地区 48回 ・北九州地区 31回 ・筑豊地区 30回 ・筑後地区 36回
    - 会場 ハローワーク(福岡中央、福岡東、福岡南、福岡西、小倉、八幡、行橋、飯塚、直方、田川、朝倉、大牟田、久留米、八女)
  - ・支援対象の求職者及び求人に関する情報の共有 107名(就職者 50名)
  - ・講師派遣
    - 福岡労働局主催「令和7年度下期雇用管理改善研修」 11月17日 就労相談支援員 1名
- (2)看護職等の離職時届出に関すること
  - ①看護職等の届出制度の普及啓発(広報活動)
    - ・届出制度案内 県内医療機関等 約6,700件 ・届出セット配布 2,030部
  - ②届出した看護師等への就職に関する情報提供
    - ・ナースセンター・サテライト事業、移動相談、復職支援研修等案内
    - ・届け出数 836名、NCCS登録数 376名、登録率 45.0%
- (3)潜在看護職員実態把握調査(9月)
  - ・対象者：「ナースセンター」登録者で求職活動をしている看護職 1,434名
- (4)就労相談員連絡会 12回
- (5)就労相談員等研修 10月27日 参加者 9名
- (6)ナースセンター事業の広報
  - ①「ナースセンターだより」の発行 年1回(7月) 8,500部/1回
    - 配布先：県内医療機関、ハローワーク等 6,700か所等
  - ②協会機関紙「よかナースふくおか」にナースセンター事業の案内を掲載 年4回
  - ③福岡県ナースセンターホームページでの情報発信
  - ④県及び市町村広報紙に掲載
  - ⑤ウェブ広告の配信(5月～令和8年3月)
  - ⑥PRグッズの配布

## 2)看護職員確保・定着推進事業等

### (1)看護職員復職研修事業(県委託)

対象：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職

#### ①看護力再開講習会「病院や介護施設等へ就職したい方向けセミナー」

- 1回目：6月16日～6月17日 受講者 3名
- 2回目：10月6日～10月7日 受講者 3名
- 3回目：11月6日～11月7日 受講者 4名、11月14日 施設見学実習 2名
- 4回目：11月27日～11月28日 受講者 3名、12月19日 施設見学実習 1名
- 会場：飯塚市立病院、北九州市立医療センター、福岡大学病院、久留米大学病院  
特別養護老人ホーム城南の杜、特別養護老人ホーム花の季苑

#### ②「クリニック等へ就職したい方向けセミナー」 6月～令和8年2月 年9回 受講者 95名

会場：ナースプラザ福岡 6回、ハローワーク飯塚 1回、ハローワーク小倉 1回、ハローワーク久留米 1回

#### ③「復職カフェ&ミニ講座」 8月7日 受講者 7名、令和8年1月29日 受講者 10名

会場：ナースプラザ福岡もしくはオンラインでの参加

④「eラーニングコース」 受講者 102名

システム登録後3か月視聴可能※令和8年3月31日システム終了  
(申込期間 6月1日～令和8年2月28日) 会場：受講者の自宅等

⑤「就職直前コース」 受講者 10名

随時(病院や介護施設等へ就職したい方向けセミナー及びクリニック等へ就職したい方向けセミナー  
受講者にて、就職決定者が対象)

会場：ナースプラザ福岡

(2)看護職の働き方改革に関すること

①看護業務の効率化改善事例報告集の周知(社会経済福祉委員会)

②働き方改革に関する周知 冊子の配布

- ・看護職のワーク・ライフ・バランス推進ガイドブック福岡県版の配布
- ・労働安全衛生ガイドライン冊子(日本看護協会発行)の配布

(3)看護現場(主に在宅)で起きている患者・家族による暴力・ハラスメント対応検討

- ・ガイドブック及び学習教材動画の閲覧状況の確認、周知方法について検討(在宅支援・訪問看護委員会)

(4)プラチナナース活用促進に向けた検討

①プラチナナース活用に係る調査の実施(社会経済福祉委員会)

- ・調査結果の発表 令和8年1月24日

第25回福岡県看護学会発表「プラチナナースの現状と課題～実態調査からみえたりアル～」

- ・「病院で働くプラチナナースの雇用と活用の実態調査報告書」の作成

②プラチナナース研修「今から考えるセカンドキャリア」(社会経済福祉委員会)

11月22日 会場：ナースプラザ福岡 受講者 76名

(5)地域の実情に応じた看護職確保推進事業(日本看護協会委託)

①領域別・地域別の偏在是正に向けた取り組み

- ・求人施設におけるプラチナナース雇用に関する実態把握調査の実施

②看護補助者の確保・定着に向けた取り組み

- ・ハローワーク主催の看護補助者の仕事説明会等

5月28日 ハローワーク福岡中央 参加者 11名

5月28日 ハローワーク久留米 参加者 21名

7月25日 ハローワーク八女 参加者 33名

8月27日 ハローワーク福岡中央 参加者 15名

9月17日 ハローワーク小倉 参加者 19名

- ・ナースセンターによる看護補助者の就業に向けた研修  
オンデマンド研修受講者 18名、集合研修受講者 1名

③看護学生・潜在看護職を対象としたNuPSの周知

- ・県内の看護師等学校養成所 66校／看護学生 4,605名分を送付

3)「看護の心」の普及啓発

(1)「看護の日」事業(共催：福岡県、後援：福岡県医師会、福岡県市長会、福岡県町村会)

①看護フェスタ福岡2025 5月17日 参加人数 436名(看護学生によるボランティアを含む)

内容：記念式典(表彰式、講演、講座)、看護体験、看護の進路・進学個別相談、展示コーナー等

②看護学生との意見交換会 年3回 学生ボランティア参加者数 22名(4校)

③広報：Web広告、ポスター・チラシ、福岡県の広報媒体、協会機関紙 等

(2)看護の出前授業

①出前事業 4月～令和8年3月 計 34回 対象：中・高校生

実施学校 24校(高等学校 6校、中学校 17校、中・高等学校 1校) 参加者 3,437名

内容：「看護の仕事について」「看護職への道」「いのちの大切さ、こころとからだの話」  
「簡単な看護技術の体験」

講師：講師として登録している福岡県看護協会員を派遣 講師登録者数 241名

②出前授業の講師連絡会(看護の進路・進学支援委員会) 11月26日 参加者 25名

- (3)ふれあい看護体験 7月1日～7月31日、オンラインでの交流 10月1日～10月31日 対象：高校生  
・応募者 1,782名 参加者 1,605名 実施施設 111施設 参加高校 93校  
内容：看護現場での体験とオンラインでの看護師と学生の交流を実施

### III 看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業<1-1(3)>

#### 1. 看護学会の開催等、学術研究の振興に関する事業

##### 1) 福岡県看護学会(学会委員会)

###### (1) 研究発表支援員制度

内容：発表者の研究に対して原稿のまとめ方の支援を行い、最終原稿作成までを支援する  
支援員：28名(令和7年度登録者)

・発表者と支援員のための説明会及び面談会 8月6日 参加者 支援員 17名 発表者 17組

###### (2) 第25回福岡県看護学会

集合開催 令和8年1月24日 オンデマンド配信 令和8年2月5日～3月5日

参加者数 564名

テーマ：「看護の未来がここから始まる」

特別講演：「ダイバーシティと健康経営を考える」 講師：鍋嶋 洋行氏

プログラム：教育講演・シンポジウム・演題発表(口演21演題・示説12演題)

###### (3) 第26回福岡県看護学会テーマ等検討

##### 2) 看護研究倫理審査事業

・看護研究倫理審査委員会(1回) 審査実績：1件

### IV 看護業務・看護制度等の改革・改善等に関する事業<1-1(4)>

#### 1. 看護業務・看護制度の改革・改善等に関する事業

##### 1) 職能委員会事業

###### (1) 保健師職能委員会活動

###### ① 母子とその家族のための地域包括ケア(保健師職能委員会・助産師職能委員会合同研修) 8月24日

内容：妊娠期のメンタルヘルスケア、医療的ケア児の訪問看護師としての関り、NICU入院中の母子や障害児の関りについて、実際の経験を踏まえた講義 など

対象：保健師、助産師、看護師、准看護師、看護学生 受講者 52名

###### ② 保健師研修会 9月13日

内容：講演「法的医観点から見た保健師の記録と情報管理」

対象：保健師、看護学生等 受講者 21名

###### ③ 保健師交流会 令和8年1月17日

内容：講演「未来につなぐ保健師の活動と魅力発信」、フリートーク

対象：保健師、看護学生 受講者 18名

###### ④ 看護フェスタ2025での「保健師の魅力発信」の取組 5月17日

###### ⑤ 組織強化会議 令和8年3月23日

テーマ：人材育成について

内容：意見交換(人材育成の現状と課題、改正保健師活動指針に対する取組 など)

参加者：福岡県統括保健師、職能委員長、職能委員1名

###### ⑥ 組織強化のための入会促進活動

福岡県保健師協議会研修会で看護協会の活動紹介 令和8年1月10日

###### ⑦ 保健師職能委員会活動等の情報発信 「つぶやき宝箱」を協会サイトに掲載

###### (2) 助産師職能委員会活動

###### ① 新人助産師研修 8月3日、9月7日、10月5日、11月16日(4日間)

内容：CTG、母体合併妊娠、産科出血/新生児フィジカルアセスメント/乳房管理・授乳/正常分娩の助産診

- 断とアセスメント/分娩第一期の過ごし方とケアの実際/分娩介助の実際 など  
対象：助産師経験3年目 受講者 35名
- ②院内助産スキルアップ研修 6月15日、6月29日、7月27日(3日間)  
内容：医療安全に関する法律と助産師の法的責任/医療安全の視点から見た助産記録/産前産後の骨盤ケア  
/安全面に配慮した分娩介助/新生児健康診査の実際/小児科医が考える母親のメンタルケア  
対象：助産師経験3年以上 受講者 17名
- ③母子とその家族のための地域包括ケア(保健師職能委員会・助産師職能委員会合同研修) 8月24日  
内容：妊娠期のメンタルヘルスケア、医療的ケア児の訪問看護師としてのかかわり、NICU入院中の母子や  
障害児の関りについて、実際の経験を踏まえた講義 など  
対象：保健師、助産師、看護師、准看護師、看護学生 受講者 52名
- ④産科管理者交流会 11月30日  
内容：更年期障害に関する講義、参加管理者による情報交換、情報共有  
対象：助産師・参加管理を实践している看護師 参加者 17名
- ⑤看護フェスタ福岡2025「看護体験」実施 5月17日
- ⑥学会発表：第33回福岡母子衛生学会学術集会 7月6日 発表者1名  
発表テーマ：福岡県看護協会助産師職能委員会実践報告「参加管理者の視点から見た経営と人材育成の現  
状と課題」
- (3)看護師職能委員会Ⅰ活動
- ①准看護師ほか対象 ユマニチュード®研修 7月26日  
内容：ユマニチュード®研修、准看護師の進学支援説明会及び准看護師交流会  
対象：准看護師及びその他の看護職 受講者 41名
- ②特定行為研修修了者の活動および支援の実際 9月20日  
内容：特定行為研修修了者の活動とそれを支援する看護部&組織のあり方  
①トップマネージャーの立場から②実践者の立場から③特定行為研修修了者の活動の実際  
対象：看護職 受講者 54名
- ③看護管理者研修及び交流会 11月15日  
内容：新たな認定看護管理者教育課程と移行期間について情報交換、「医療DX」×看護で拓く持続可能  
な医療  
対象：看護管理者 受講者 56名
- ④看護フェスタ福岡2025において「看護体験」を実施 5月17日
- ⑤夜勤・交代制勤務の現状に関するアンケート調査  
対象：看護管理者 実施期間：11月17日～12月17日 回答数 140件
- (4)看護師職能委員会Ⅱ活動
- ①在宅・施設看取り研修 9月13日  
対象：在宅・施設・診療所に就労している看護職  
内容：ACPを活用した在宅療養者の看取りを考える  
対象：在宅・施設・診療所に就労している看護職 受講者 81名
- ②在宅・施設管理者研修及び交流会 11月8日  
対象：在宅、施設系の管理者等  
内容：在宅・施設現場におけるDXの推進  
対象：在宅、施設系の管理者等 受講者 21名
- ③ハラスメント対応サポートブック(啓発用冊子)と研修(オンデマンド)の活用推進
- ④看取り冊子「施設看取りのあれこれ」改訂作業
- ⑤看護フェスタ福岡2025において「看護体験」を実施 5月17日
- (5)4職能委員会合同活動
- ①合同職能集会(ナースプラザ福岡研修ホール) 7月12日  
テーマ：病院から在宅医療へ～その人の想いをみんなでつなぐ意思決定支援～  
講師：みずほ内科・レディースクリニック 院長 望月 一生 氏
- ②令和7年度職能委員会だより 41,000部発行
- (6)まちの保健室

- ・健康 21 世紀福岡県大会 9 月 14 日 会場：久留米シティプラザ六角堂広場  
出務者：13 地区支部 6 名

## 2)看護制度に関する事業

- (1)看護制度に関する政策提言の推進
- (2)「看護への道」動画オンデマンド配信(看護の進路・進学支援委員会) 7 月～令和 8 年 3 月  
対象：中学生、高校生、保護者および進路指導教諭
- (3)看護基礎教育と臨床をつなぐ情報交換会(看護の進路・進学支援委員会) 8 月 19 日 参加者 79 名  
対象：看護系大学及び看護学校教員、臨床の看護職員、卒後教育担当者  
・情報交換会実績報告書の作成、協会ホームページ掲載
- (4)「看護の進路・進学ガイドブック」改訂及び電子ブック作成・配信(看護の進路・進学支援委員会)

## 2. 医療安全対策に関する事業

### ・医療安全推進事業

- (1)医療安全推進事業(医療安全推進委員会)
  - ①医療安全管理者養成研修(日本看護協会委託) 12 月 6 日 受講者 112 名  
・オンデマンド配信研修 35 時間・演習(集合研修)5 時間のうち、演習(集合研修)を実施  
対象：医療安全管理者または 1 年以内に医療安全管理者になる予定の者
  - ②研修会・交流会  
・リスクマネージャー研修「現場で役立つ ImSAFER」 7 月 18 日 受講者 80 名  
対象：リスクマネージャー・医療安全管理に関わる者  
・医療安全管理者フォローアップ研修「ナッジと医療安全～人の行動を理解して医療安全に活かそう～」  
9 月 27 日 受講者 62 名  
対象：医療安全管理者、医療安全管理者養成研修修了者、看護職以外も可
  - ③基礎的な内容の無料動画 3 本制作 「基本」「ヒューマンエラー」「コミュニケーション」
- (2)情報発信  
・PMDA 情報の周知
- (3)看護職賠償責任保険制度の推進
  - ①保険制度加入の促進
  - ②看護職賠償責任保険制度の広報

## 3. 災害による被災者の支援に関する事業

### ・災害看護事業

- (1)災害看護事業
  - ①災害支援ナース養成研修(日本看護協会委託) 受講者 110 名 修了者 107 名  
オンデマンド研修：8 月 1 日～9 月 25 日  
演習(集合研修)：災害 (1 回目)10 月 9 日、(2 回目)10 月 28 日  
感染症 (1 回目)10 月 10 日、(2 回目)10 月 29 日
  - ②災害支援ナース養成研修 講師会議  
(災害：全 2 回) 8 月 21 日、9 月 19 日 (感染症：全 2 回) 9 月 5 日、9 月 29 日
  - ③災害支援ナース養成研修 企画・指導者研修 受講者 3 名  
オンデマンド研修：11 月 1 日～令和 8 年 2 月 10 日  
演習災害編(オンライン)：令和 8 年 2 月 13 日 演習感染症編(オンライン)：令和 8 年 2 月 27 日
- (2)災害発生時の支援
  - ・災害医療コーディネーター研修受講  
オンデマンド：6 月 13 日～7 月 12 日、集合研修：7 月 13 日 受講者 1 名
  - ・福岡県と災害支援ナース後方支援業務委託締結
  - ・災害支援ナース派遣調整 なし
- (3)災害発生時の体制強化
  - ①自治体等災害訓練への参加  
福岡県総合防災訓練 5 月 25 日 参加者 1 名

- (4) 災害時体制の整備  
災害支援ナース備品・携行品の購入及び点検

#### 4. 感染管理に関する事業

##### 1) 感染管理事業

###### (1) 感染管理に関する研修(感染管理委員会)

- ① リーダーとして知っておきたい自部署を守る感染対策～令和7年感染リスクを考える～  
・集合研修 8月6日 受講者 135名  
・アーカイブ配信 令和8年1月19日 受講者 23名

- ② 平時から備えよう！地域で取り組む感染症対策 ～情報共有と顔がみえる連携～  
集合研修 9月6日 受講者 35名、公開講座(午前の講義のみ) 受講者 8名

###### (2) 情報発信 感染管理に関する動画無料配信(感染管理委員会)

- ・手指消毒、個人防護具の着脱

###### (3) 感染流行に関する支援(感染管理委員会)

- ① 県内医療関連施設等の感染発生時の相談・支援に係る仕組みづくり  
② 県内介護施設等の感染予防対策に関するラウンド実施  
・9月18日、10月27日、訪問施設 2施設  
③ 第25回福岡県看護学会発表「介護施設等へ実施した11年間の感染対策ラウンド活動」  
令和8年1月24日

##### 2) 健康危機対策事業

###### (1) IHEAT 研修

- ① 福岡県新型コロナウイルス等感染症等業務に係る研修(IHEAT研修)(県委託) 11月5日 受講者 36名  
内容: 感染症の基礎知識・健康危機管理について、感染防護と防護服着脱について、応援者としての心構え、積極的疫学調査について、積極的疫学調査の実際(演習)  
対象: IHEAT要員(登録者)、潜在看護師および保健師等IHEAT登録予定者、市町村保健師等

V	訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業<1-3(1)>
---	---

#### 1. 訪問看護、居宅介護サービス等事業及び訪問看護の推進支援に関する事業

##### 1) 訪問看護ステーション「くるめ」

- (1) 訪問看護事業 訪問件数 7,567件/年  
・訪問看護事業の実践と充実を図った。
- (2) 居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 984件/年(介護予防ケアプラン作成件数 319件/年)  
・居宅介護支援事業の実践と充実を図った。
- (3) 看護小規模多機能型居宅介護事業(看護小規模多機能型居宅介護「すびか☆くるめ」)  
利用者数 16～18名/月、障害児短期入所 29件/年  
・通所・宿泊のサービスと訪問看護・訪問介護サービスを組み合わせて、医療ニーズの高い方への生活支援を推進した。また、医療的ケアを要する障害児等の短期入所事業に対応した。
- (4) 研修・実習受入 延べ 148名  
・実習受入: 看護専門学校、病院・訪問看護ステーション勤務看護師、介護支援専門員実務者研修、認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修、認定看護師教育課程「認知症看護」、九州厚生局医療課・指導監査課「訪問看護 ST 運営管理に関する実務研修」等
- (5) 社会参加に関する委員  
① 久留米医師会看護専門学校 ② 久留米市介護福祉サービス事業者協議会委員(訪問看護部会)  
③ 一般社団法人くるめ地域支援センター委員 ④ 久留米市介護認定審査会委員  
⑤ 久留米市地域包括支援センターの運営に関する協議会委員  
⑥ 久留米市介護福祉サービス事業者協議会 重症心身障害児・者地域生活支援事業委員  
⑦ 久留米市人生の最終段階における医療・ケアの普及・啓発のあり方検討部会(ACP部会)委員  
⑧ 久留米市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進協議会委員

⑨福岡県精神保健福祉地域支援推進会議委員 ⑩福岡県小児等在宅医療推進検討会委員

⑪福岡県訪問看護ステーション連絡協議会委員 等

(6) 普及・啓発活動

・機関誌「はーと T0 はーと」年 1 回、すびか☆くるめNEWS 毎月、すびか☆くるめ元気通信 発行

(7) 看護職員の資質向上

・事例検討会・デスクカンファレンス実施、毎朝：訪問看護利用者（すびか含む）の看護方針・情報共有  
・所内学習計画に基づいた学習会の開催及び個人研修計画表に基づいた研修受講  
・専門性の高い看護師による看護の実践・指導・相談

(8) 訪問看護のための ICT (情報通信技術) 導入と活用

①訪問看護記録・居宅介護支援記録・看護小規模多機能型居宅介護記録の電子運用

②ICT を活用した多職種会議・研修

③カナミック・とびうめネットによる他施設連携 ④LIFE (科学的情報介護システム) 運用

⑤訪問看護のオンライン請求・オンライン資格確認運用

⑥ICT による訪問看護・居宅介護支援事業のスケジュール管理

## 2) 訪問看護ステーション「こが」

(1) 訪問看護事業 訪問件数 7,571 件/年

(2) 居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 651 件/年

(3) 地域との交流を促進し、ニーズを把握する

・古賀市健康福祉まつり出展 10 月 19 日

・行政行事の救護班参加 10 月 12 日、10 月 18 日、10 月 25 日、11 月 15 日、11 月 16 日、11 月 22 日  
令和 8 年 1 月 17 日、3 月 22 日

(4) 研修・実習の受け入れ 145 件(内訳:看護職 4 件、看護学生 141 件)

(5) 社会参加に関する委員

粕屋保健所運営協議会委員、粕屋地域在宅医療推進協議会、福岡市福祉用具普及事業運営協議会委員  
博多高校専攻科講師 古賀市健康福祉祭り実行委員

(6) 普及・啓発活動

・機関誌「わたぼうし」の発行(年 1 回) ・古賀市健康福祉まつり

(7) 看護職員の資質向上

事例検討会、困難事例検討会 月 1 回、訪問看護に関する情報共有・勉強会 週 1 回  
介護支援専門員に関する情報共有、勉強会 週 1 回

(8) 訪問看護・居宅介護支援のための ICT (情報通信技術) 活用

①訪問看護記録、居宅介護支援記録・ケアプラン記録の電子運用 ②職員同士のスムーズな情報共有と記録画像の管理・共有 ③ICT を活用した多職種会議・担当者会議 ④ICT を活用した研修 ⑤ICT を活用したミーティング ⑥オンライン資格確認、オンライン請求の運用 ⑦訪問スケジュール調整

## 3) 訪問看護推進支援事業

(1) 訪問看護師養成講習会(県委託)

①入門編「みんなで知ろう！訪問看護」

令和 8 年 1 月 20 日 受講者 17 名(集合研修 1 日)

令和 8 年 2 月 25 日～3 月 13 日 受講者 6 名(期間中のうち実習 0.5 日間)

②新任期(訪問看護 e ラーニング+集合研修 2 日・実習 1 日間)

8 月 27 日～10 月 18 日 受講者 34 名 修了者 34 名

・公開講座①(8 月 27 日) 受講者 4 名 オンライン研修

・公開講座②(8 月 27 日) 受講者 3 名 オンライン研修

・公開講座③(10 月 18 日) 受講者 6 名 集合研修

・公開講座④(10 月 18 日) 受講者 8 名 集合研修

③管理期(事前学習+集合研修 3 日間)

10 月 11 日～令和 8 年 2 月 14 日 受講者 30 名 修了者 19 名

④訪問看護カフェ(0.5 日間) 10 月 14 日 受講者 6 名

(2)在宅支援・訪問看護委員会

①企画交流会

「意思決定支援の交流会～急性期・回復期・在宅などそれぞれの立場で看護アドボカシーを実践しよう～」  
(ハイブリッド開催) 9月26日 参加者 65名

②訪問看護事業所のための、暴力・ハラスメント対策に係るガイドブック・学習教材動画の提供と評価

③新人訪問看護師育成プログラム作成に係るヒアリング 令和8年1月20日、令和8年2月24日  
対象者 13名

4)訪問看護ステーション支援事業

(1)訪問看護ステーション及び看護小規模多機能型居宅介護事業所運営会議の開催(2回)

(2)福岡県訪問看護ステーション連絡協議会・総会での情報共有・情報交換(2回)

(3)団体への加入一般社団法人全国訪問看護事業協会(正会員)、公益財団法人日本訪問看護財団(賛助会員)

VI	地域の保健・医療福祉活動等に関する事業<1-3(2)>
----	-----------------------------

1. 地域の保健・医療・福祉活動等に関する事業

1) 地区支部事業

(1)地区支部活動(詳細は、地区支部事業報告参照)

①施設代表者会議、役員会議、地区支部研修、看護の取り組み発表等

②まちの保健室の開催：健康相談、脳年齢測定、血圧測定、体脂肪測定、キッズ白衣体験等  
計19回 参加者 2,345名

③地区支部長会への参加

④他団体と共催事業：研修(看護生涯教育)、まちの保健室(県民健康づくりセミナー  
健康フェア等への出展)、イベントへの救護応援等)

⑤支部会員数の目標設定、入会促進に向けた広報等

(2)健康21世紀福岡県大会(久留米シティプラザ六角堂広場/主催：福岡県) 9月14日 参加者 220名

①13地区支部：健康相談、血圧測定、体脂肪測定、肌年齢測定等

②会議等：健康21世紀福岡県大会実行委員会 年3回 出席者 1名  
健康21世紀福岡県大会実務者会議 年2回 出席者 2名

(3)ホームページ、機関紙(よかナースふくおか)を活用した情報発信の強化

・ホームページを活用した情報発信 44件

・機関紙を活用した情報発信 4回

(4)行政と看護職の連携及び多職種連携の推進強化

①行政が主催する会議への委員の推薦、会議への出席

②地域包括ケアシステムの実現に向け、地域で開催される他団体会議や研修での情報共有  
・地域医療構想調整会議、地域包括ケアに関する会議、保健所運営協議会等

③協会本部と地区支部の連携強化

・LINE WORKSを活用した地区支部との情報共有と連携の強化

④施設会員代表者間の情報交換

・LINE WORKSを活用した施設会員代表者との情報共有及び連携の強化並びに登録促進 登録施設 294件

(5)各委員・表彰受章候補者・県代議員候補者等の推薦

・表彰候補者の推薦(福岡県看護協会会長表彰、福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知事表彰、県救急功労者表彰、福岡県公衆衛生事業功労者に対する公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構理事長表彰)

・推薦委員会への日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の推薦 68名

・福岡県看護協会代議員候補者の推薦 113名(補欠選挙の候補者3名を含む)

・介護認定審査会委員及び外部委員の推薦

(6)地区支部長会 3回(4月、9月、12月)

## 2) 災害対策事業

- (1) 災害時の派遣・受援体制の強化
  - ・被災地への災害支援ナースの派遣実績：令和7年度派遣なし
- (2) 災害対策本部会議の開催
  - ・危機管理対策本部会議 1回
- (3) 災害看護支援要綱及び災害時の受援体制の整備に向けた県との調整
- (4) 防災会議等への出席
  - ・福岡県総合防災訓練全体会議 ・福岡県原子力防災訓練全体会議及び分科会
  - ・福岡県水防協議会 ・福岡市防災会議幹事会議 ・北九州市防災会議 ・久留米市防災会議
- (5) 訓練への参加
  - ・福岡県総合防災訓練 5月25日 ・DMOC訓練 12月6日
- (6) 感染症にかかわる会議等への出席
  - ・福岡県感染症対策連携協議会

<b>VII</b>	<b>その他：本会の目的を達成するために必要な事項</b>
------------	-------------------------------

### 1. 国際交流に関する事業

#### 1) 国際交流事業

- ・令和7年度実施なし

### 2. その他 本会の目的を達成するために必要な事業

#### 1) 本会の組織力の充実強化

##### (1) 公益社団法人の組織強化と運営の充実

###### ① 公益社団法人の組織の強化

- ・公益法人制度改革に係る定款細則の案(規約検討委員会)
- ・基本戦略の見直し(基本戦略等見直しワーキングチーム)

###### ② 理事会・委員会等の活動の充実

- ・委員会でのLINE WORKSの活用拡大

###### ③ 地区支部との連携強化

- ・ホームページ「地区支部活動」での活動情報の発信強化 44件
- ・LINE WORKSによる施設間連携 利用継続中のアカウント294施設/755施設(参加率38.9%)  
令和6年2月より運用を開始し、13の地区支部で会員施設と連携中。
- ・福岡県看護協会代議員選挙(110名)及び補欠選挙(3名)の実施
- ・地区支部主催の施設代表者会議への役員出席 17回

###### ④ 看護職間の連携強化と人材活用

- ・看護管理者が共に学びを深める会 8月2日 参加者41名、12月20日 参加者49名
- ・CN・CNS・CNA等が地域で活躍できる仕組み(リソースナース事業)の検討

###### ⑤ 行政と看護職の連携及び多職種連携の推進強化

- ・福岡県・福岡市・北九州市等市区町村との連携強化
- ・関係団体との連携強化  
福岡県医療団体協議会(福岡県看護協会、福岡県診療放射線技師会、福岡県栄養士会、福岡県臨床衛生検査技師会) 年3回開催  
医療技術者セミナー(ハイブリッド)「予防から回復まで～多職種で支える患者中心の医療～」  
令和8年2月21日 参加者69名
- ・フローレンス・ナイチンゲール生誕記念祭 5月16日 出席者1名
- ・NPOST ワンヘルス研修バスツアー(福岡県) 11月3日 参加者2名
- ・国民の健康を守るための総決起大会(福岡県医師会) 11月20日
- ・意見交換会等  
五師会(福岡県医師会、福岡県歯科医師会、福岡県薬剤師会、福岡県獣医師会、福岡県看護協会)  
10月30日 参加者6名

- ・看護大学・看護学校等の入学式・戴帽式・卒業式への出席 出席 13 回、祝電 45 件
- ・行政、他団体主催会議等の委員就任と会議への出席 就任者数 延べ 444 件、年間出席数 181 件
- ・他団体主催の学会・イベント等への名義後援 42 件

#### ⑥諸規程の整備

- ・諸規程の一部改正(定款、定款細則、理事報酬規程、職員給与規程、育児・介護休業規程、訪問看護ステーション職員給与規程、事務局の組織及び重要な職員を定める規程)
- ・各委員会及び事業に関する規程の整備(認定看護管理者教育運営委員会規程)

### (2)会員確保対策

#### ①会員 41,155 名、就業者の 49.3%(就業者数は 83,402 名/令和 6 年度衛生行政報告例による)

支部会員数の目標設定、非会員への加入促進

#### ②会員専用マイページ「キャリアース」の登録と利用の促進

- ・福岡県会員の登録率 48.6%(20,006 名)

#### ③Web 入会の推進 Web 入会者数 2,024 名(前年度+151 名)

#### ④会員サービスの向上

- ・会員割引優待の提供(よしもと福岡劇場お笑いライブ、快活フロンティア、BOSS E・ZO FUKUOKA、メガネスーパー、アート引越センター、サカイ引越センター、ギフト専用オンラインショップ、NOVA、パーソナルトレーニング、博多座、ベルコ、博多大丸、パナソニックホームズ、タカラレーベン、KBC、オリエンタルホテル福岡など)
- ・ハーモニーランド特別割引 1,618 名利用 ・城島高原パーク入園料無料 176 名利用
- ・アフラック団体割引契約 512 件
- ・見舞金の支給 弔慰金 8 件、罹災見舞金 1 件
- ・電子ブックで会員特典カタログを作成し随時更新し福利厚生への広報強化  
3,762 アクセス 35,165 ページビュー

#### ⑤会員確保に向けた取組み

- ・看護Ⅱ分野に特化した研修案内チラシの作成・679 施設に配布
- ・会員でよかったエピソード「看護協会のよかとこ」の募集 4 件の体験談をホームページ等に掲載
- ・個人・産休・県外会員向け研修チラシの作成 約 5,500 件配布
- ・会員特典セミナーと交流会「豊かなセカンドライフをかなえるマネー講座」開催  
令和 8 年 1 月 16 日 参加者 29 名

#### ⑥協会長による会員施設訪問 27 件

#### ⑦看護学生の福岡県内就職の促進

- ・看護大学及び看護師等養成所への PR 動画配信

### (3)看護連盟との連携

#### ①福岡県看護政策懇話会 4 回 4 月 23 日、6 月 4 日、10 月 8 日、令和 8 年 2 月 9 日

- ・福岡県に対する予算・政策要望事項の進捗確認及び次年度要望事項検討

#### ②福岡県への要望書提出 7 月 28 日

#### 1 看護職員等の確保対策

##### (1)看護師の確保対策

- ・潜在看護師の就職支援〔予算・政策要望〕
- ・プラチナナースの活用支援〔予算・政策要望〕
- ・県内大学卒業生の県内への就職促進〔政策要望〕
- ・福岡県看護師等学校養成所就学促進事業費補助金の増額〔予算要望〕

##### (2)保健師の確保対策

- ・自治体保健師の適正な確保・配置に向けた対策強化〔政策要望〕

##### (3)専任教員の確保対策

- ・看護基礎教育の質の担保に向けた取組〔政策要望〕

##### (4)看護補助者の確保対策

- ・看護補助者の職業としての認知度の向上〔予算要望〕
- ・ナースセンターとハローワークとの連携による看護補助者確保〔予算要望〕

#### 2 訪問看護ステーションの人材の確保と育成

- ・新人訪問看護職育成への取組〔政策要望〕
  - ・訪問看護ステーションと病院による人事交流の実施及び人材育成〔政策要望〕
- 3 准看護師の進学支援の更なる強化〔政策要望〕

③総会への参加 日本看護連盟総会 6月6日、福岡県看護連盟総会 6月29日

④会議・セミナー等

- ・日本看護連盟「医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会」 4月18日
- ・看護協会・看護連盟合同会議 10月24日
- ・九州ブロック政策セミナー(福岡) 12月4日・12月5日

#### (4) 組織運営

諸会議の開催

①代議員制による通常総会 6月21日 出席者：総代議員215名中209名(委任状出席者9名を含む)

②合同職能集会「病院から在宅医療へ～その人の想いをみんなでつなぐ意思決定支援～」  
7月12日 参加者178名

③理事会 11回 ④常務理事会 7回 ⑤地区支部長会 3回 ⑥委員長会 1回

⑦委員会(詳細は、各委員会報告参照)

保健師職能委員会12回、助産師職能委員会12回、看護師職能委員会Ⅰ11回、看護師職能委員会Ⅱ11回、教育委員会9回、新人看護職員研修運営委員会8回、社会経済福祉委員会12回、学会委員会11回、看護の進路・進学支援委員会11回、医療安全推進委員会10回、災害看護委員会1回、感染管理委員会9回、在宅支援・訪問看護委員会12回、広報出版委員会12回、認定看護管理者教育運営委員会6回、看護研究倫理審査委員会1回、80周年記念誌編纂委員会3回、規約検討委員会1回、推薦委員会6回、選挙管理委員会3回

⑧その他会議 教育研修調整会議 1回、基本戦略等見直しワーキングチーム 3回

⑨今後の教育事業に関する説明会 令和8年3月17日

参加者 集合 54名、オンライン 49名、オンデマンド 40名

⑩令和7年度福岡県看護協会代議員研修会 4月25日 出席者 代議員 188名

⑪令和7年度日本看護協会代議員研修会 5月15日 出席者 代議員 36名、予備代議員 39名

#### (5) 表彰等

①福岡県看護協会長表彰 30名

②福岡県公衆衛生事業功労者に対する公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構理事長表彰 1名

③福岡県医療・介護及び教育等に従事する看護職員に対する知事表彰候補者の推薦 15名

④救急医療関係功労者知事表彰 1名

⑤日本看護協会長表彰候補者の推薦 8名

⑥日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名

#### (6) 監査

①令和6年度全期監査 5月12日

②訪問看護ステーション上期監査(訪問看護ステーション「こが」) 11月12日

③月次会計監査 年12回、訪問看護ステーション 年6回

④日本看護協会教育事業及び看護の普及啓発事業助成金実地監査 11月25日

⑤ナースセンター個人情報取り扱い実地調査(福岡県) 9月2日

#### (7) 「ナースプラザ福岡」の運営・管理等

①「ナースプラザ福岡」の会館管理

・会館保守点検 年59回

建物・建物設備点検[全54項目]、消防設備点検2回、電気設備点検1回、音響・映像機器設備点検1回  
舞台照明設備点検1回

・清掃管理 日常清掃 毎日 全館清掃(臨時清掃含む) 年6回

・消防避難訓練 令和8年3月26日(協力:九州防災工業)

②インフラ(通信・IT)管理

・Microsoft365の運用管理

・情報セキュリティ対策管理

・クラウド型セキュリティサービス導入によるホームページのセキュリティ対策強化

- ③「ナースプラザ福岡」の広報
  - ・地下鉄構内近郊地図への表示、電柱広告
- ④感染対策
  - ・会館内の感染対策(自動手指消毒機 12 台設置)、研修室等のエアロゾル感染対策 [空気清浄機 8 台設置]
- (8)職員研修
  - ・人権同和研修 8月7日、8月8日、8月18日、8月28日 参加者 41名
  - ・職員研修「個人情報の取扱いについて」 11月10日 参加者 41名
- (9)DX 推進に向けた課題の抽出・検討等
  - ・固定資産管理システムの導入
  - ・委員会活動における LINE WORKS の積極的導入
- (10)DX 推進・DX 人材育成プロジェクト
 

[発足理由] DX 人材育成を軸に、業務の効率化・標準化とリテラシー格差の解消を図るため

  - ①実施内容
    - ・デジタルスキル標準に基づく学習の実施
    - ・既存デジタルツールの検証・整理
    - ・Microsoft 365 を基盤としたデジタルワークスタイルの設計・構築および展開準備
    - ・生成 AI の運用方法に関する検証
    - ・各事業における DX 推進および業務課題解決支援
  - ②実績
    - ・プロジェクトメンバーのリテラシー向上およびデジタル前提の意識・変革マインドの醸成
    - ・同類システムの運用統一によるコスト削減
    - ・Microsoft 365 の機能調査・活用検証による効果的なデータ管理・情報共有の推進と業務適用課題整理
    - ・生成 AI の活用実態調査・検証の実施および活用可能性・リスクの分析

## 2) 日本看護協会との連携

- (1) 日本看護協会総会及び諸会議参加
  - ①令和7年度日本看護協会通常総会(幕張メッセ) 6月11日 代議員 40名
  - ②全国職能別交流集会 6月12日
  - ③日本看護協会理事会 6回
    - 5月9日、6月11日、7月24日～25日、9月19日、11月27日～28日、令和8年2月19日～20日
  - ④法人会員会(中央) 5回
    - 5月9日、7月25日、9月19日、11月28日、令和8年2月20日
  - ⑤地区別法人会員会・法人会員連絡会(九州地区)(大分) 10月23日・10月24日 出席者 2名
  - ⑥地区別職能委員長会(保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ)(大分) 10月24日 出席者 4名
  - ⑦全国職能委員長会(保健師、助産師、看護師Ⅰ、看護師Ⅱ) 8月1日、令和8年3月6日 出席者 4名
  - ⑧令和9年度日本看護協会通常総会代議員 44名・予備代議員の47名の選出(推薦委員会・選挙管理委員会)
  - ⑨令和8年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦 1名
  - ⑩令和8年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦 8名
- (2) 都道府県看護協会担当者会議等
  - ①ナースセンター事業担当者会議 4月16日
  - ②都道府県看護協会の会員拡大に向けた検討会 5月29日
  - ③都道府県看護協会看護労働担当者会議 7月17日
  - ④都道府県看護協会ナースセンター長会議 7月23日
  - ⑤都道府県看護協会会員情報管理情報交換会 7月30日
  - ⑥都道府県看護協会ナースセンター事業担当者情報交換会 9月10日、12月8日、令和8年3月18日
  - ⑦都道府県看護協会教育担当役員会議 9月10日
  - ⑧都道府県看護協会政策責任者会議 9月18日
  - ⑨医療事故調査制度に関する情報交換会 11月11日
  - ⑩都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 11月13日
  - ⑪都道府県看護協会広報担当役員会議 11月19日

⑫都道府県看護協会健康危機管理担当国会議 12月17日

⑬全国看護基礎教育担当役員会議 令和8年3月10日

(3) 研修会・説明会等

①日本看護協会主催

- ・第8次医療計画中間見直しに向けた研修会 5月27日
- ・連続テレビ小説「風、薫る」を活用した広報活動に関する説明会 5月28日
- ・2025年度都道府県看護協会と協働して実施する研修説明会 5月29日
- ・無料職業紹介事業の事務効率化に向けた検討のためのワーキンググループに関する説明会 6月26日
- ・文献複写サービスに関する勉強会「著作権法：近年の改正動向と事業運営における留意点」 9月29日
- ・都道府県看護協会図書室担当者研修会 10月7日
- ・公益法人運営に関する勉強会 第1回(基礎編) 7月16日、第2回(実務編) 令和8年2月2日
- ・2027年以降の教育機関審査についての説明会 令和8年3月17日

②他団体主催

- ・訪問看護サミット2025 11月8日
- ・日本看護サミット2025 令和8年2月5日

(4) 政策への参加

- ・日本看護協会の重点政策の推進 ・日本看護協会との連携

### 3) 運営体制の充実をはかるための取組

(1) 公益法人の各機関別(理事会及び監事)における具体的取組

- ・推薦委員会の理事会及び役員からの独立
- ・推薦委員会による職種のバランスを考慮した理事候補者の選出
- ・外部理事及び外部監事の導入(定款細則第10条の改正)
- ・LINE WORKSによる理事、監事及び事務局の間の円滑な情報共有
- ・毎回の理事会における代表理事の業務執行状況報告の実施及び情報共有

(2) 不祥事の予防・発見・事後対応の仕組み

- ・情報セキュリティ協議会の開催によるリスク管理 1回
- ・役職員研修の開催による法令順守と役職員倫理の徹底 1回

(3) その他

- ・外部有識者を含むワーキングチームによる基本戦略等の見直し
- ・ホームページ上での情報開示(理事会の開催状況、役員名簿、役員の職務分掌)
- ・外部有識者(特定社会保険労務士、税理士、弁護士)との顧問契約

### 4) 収益事業

(1) 施設の貸与

- ①テナント事務所として5団体に計6部屋提供
- ②看護・介護・医療・健康等に関する研修会・会議開催に対する施設貸与 140件

(2) 手数料収入

- ①学会及び研修会等における図書の販売を斡旋する手数料 671件
- ②飲料の自動販売機手数料 7,649件

### 5) 設備投資

- ①デジタルタルサイネージ(2台)設置
- ②事務室機能改修工事 令和8年3月20日～3月21日